



【指数日足チャート】

▼ハンセン指数



▼上海総合指数



【主要株価指数】

※週間騰落率は過去5営業日の騰落率

	直近値	前日比	変化率 (%)	週間騰落率 (%)	年初来騰落率 (%)	16年末株価
NYダウ	24,651.74	143.08	0.58	1.33	24.74	19,762.60
NASDAQ	6,936.58	80.06	1.17	1.41	28.86	5,383.12
日経225	22,553.22	-141.23	-0.62	-1.13	17.99	19,114.37
上海総合	3,266.14	-26.30	-0.80	-0.73	5.24	3,103.64
滬深300 (CSI300)	3,980.86	-45.30	-1.13	-0.56	20.26	3,310.08
ハンセン	28,848.11	-318.27	-1.09	0.73	31.12	22,000.56
H株	11,365.92	-165.81	-1.44	0.68	20.98	9,394.87

【株式概況】

先週の動き:ハンセン指数は0.7%高と3週ぶり反発、本土市場は0.7%安

香港市場ではハンセン指数が週間で0.7%高と3週ぶりに反発。週を通じて節目の29000ポイントを挟んで一進一退の展開となった。相互取引を通じた中国本土からの資金流入が相場を支えた一方、中国の金融引き締めへの警戒感が相場の重しとなった。中国本土市場では上海総合指数が週間で0.7%安と5週続落。週初は続伸で始まったものの、勢いは続かなかった。中国人民銀行が公開市場操作の金利を0.05%引き上げたことで金融引き締め懸念が強まり、上海総合指数は15日に4カ月ぶり安値をつけた。

今週の展望:香港市場は上値の重い展開か、クリスマス休暇を前に持ち高調整も

香港市場は上値の重い展開か。米国で法人税率の引き下げを柱とする税制改革法案が週内にも可決する見通しとなったことは追い風となるが、中東情勢や北朝鮮情勢を巡る警戒感がくすぶる中、今週末からのクリスマス休暇を前に週末にかけて持ち高調整の動きが出る公算が大きい。短期金利の上昇に対しても警戒感が広がる可能性がある。一方、本土市場は神経質な展開か。資産管理業務の規制強化案に対しては導入時期の先送り観測も出ているが、今週は18-20日に開催される中央経済工作会議に注目が集まる。

先週のハンセン騰落ランキング

▼値上がり

	直近終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 銀河娛樂 (00027)	61.85	7.57
2 サズ・チャイ (01928)	40.65	5.72
3 中国蒙牛乳業 (02319)	21.50	5.65
4 ベトロチャイ (00857)	5.36	4.48
5 中国工商銀行 (01398)	6.14	4.07
6 CNOOC (00883)	10.90	4.01
7 中国建設銀行 (00939)	6.90	3.76
8 新鴻基地産 (00016)	125.70	3.46
9 恒基兆業地産 (00012)	49.85	3.32
10 HSBC (00005)	78.55	2.28

▼値下がり

	直近終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 舜宇光学科技 (02382)	102.00	-12.07
2 瑞声科技 (02018)	139.40	-6.38
3 中国旺旺 (00151)	5.88	-3.45
4 万洲国際 (00288)	8.42	-3.00
5 吉利汽車 (00175)	24.95	-2.92
6 中国人寿保険 (02628)	23.95	-2.84
7 長江インフラ (01038)	65.80	-2.23
8 中国中信 (00267)	10.84	-1.63
9 ホンコン・チャイナガス (00003)	15.18	-1.43
10 電能実業 (00006)	65.30	-1.36

▼今週の主なイベント

- 12月18日(月)
- 【中国】中央経済工作会議(～20日)
- 12月21日(木)
- 【米国】GDP成長率改定値(7-9月)

▼今週の期待材料

- ◆11月に中国金融当局が発表した資産管理業務の規制強化案、新華社が導入時期の先送りを提案
- ◆中国財政部が鋼材・アルミなどの輸出関税を18年から撤廃、関連業界にとっては追い風
- ◆1-11月の中央企業の税引き前利益は17%増の1兆3300億元に拡大、伸び率は過去5年で最高水準

▼今週の懸念材料

- ◆中国で18-20日に中央経済工作会議が開催、金融引き締めに対する警戒感が強まる公算
- ◆香港株ファンドを通じた海外から香港市場への資金流入、純流入の連続記録が12週でストップ
- ◆香港市場は来週25-26日がクリスマス休暇で休場、週末にかけて持ち高調整が出る可能性も

【今週の材料銘柄】 ☆…ポジティブ ★…ネガティブ ◇…中立

- ☆ チャイナトラベル・ホンコン (00308) : 17年12月本決算は純利益3倍超の見通し
- ☆ 香港証券取引所 (00388) : 上場規則を緩和、議決権種類株を容認する方針
- ☆ 中国東方航空 (00670) : 11月の旅客数が13%増加、座席利用率は1.3ポイント改善
- ☆ 中国国際航空 (00753) : 11月の旅客数が12%増加、国内線・国際線ともに2桁増
- ☆ 中国緑色食品 (00904) : 21日に17年10月中間決算を発表、赤字縮小の見通し
- ☆ 中国中煤能源 (01898) : 11月の石炭販売量が8%増加、1-11月は3%減
- ☆ 中国アルミ (02600) : 18年からアルミの輸出関税を撤廃、輸出拡大に追い風
- ☆ 中国人寿保険 (02628) : 17年の保険料収入が5000億元を突破、前年同期比16%増
- ☆ 玖龍紙業 (02689) : 17年12月中間決算は90%超増益の見通し、販売価格上昇が寄与
- ◇ 中遠海運控股 (01919) : A株第三者割当増資計画を当局が認可、最大129億元調達

本レポートは、株式会社 DZH フィナンシャルリサーチ（以下、「DZH」と称します）により作成されたものです。

本レポートは、DZH が信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、DZH はその正確性、完全性を保証するものではありません。

ここに示したすべての内容は、DZH で入手しえた資料に基づく現時点での判断を示しているに過ぎません。

DZH は、本レポート中の情報を合理的な範囲で更新するようしておりますが、法令上の理由などにより、これができない場合があります。

本レポートは、お客様への情報提供のみを目的としたものであり、特定の金融商品の売買あるいは特定の金融商品取引の勧誘を目的としたものではありません。

また、本レポートによる情報提供は、投資等に関するアドバイスを含んでおりません。

本レポートにおいて言及されている投資やサービスは、個々のお客様の特定の投資目的、財務状況、もしくは要望を考慮したものではありませんので、個々のお客様に適切なものであるとは限りません。

本レポートで直接あるいは間接に取り上げられている金融商品は、株価の変動や、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化、金利・為替の変動などにより投資元本を割り込むリスクがありますが、DZH は一切その責任を負いません。

DZH は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。

DZH およびグループ会社は、本レポートの論旨と一致しないレポートを発行している場合があります、また今後そのようなレポートを発行する場合があります。

DZH、グループ会社およびその役職員は、本レポートに記載された金融商品について、ポジションを保有している場合があります。

本レポートでインターネットのアドレス等を記載している場合がありますが、DZH 自身のアドレスが記載されている場合を除き、ウェブサイト等の内容について DZH は一切責任を負いません。

本レポートの利用に際しては、お客様ご自身でリスク等についてご判断くださいますようお願い申し上げます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則平 14.1.25」に基づく告知事項>
本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。